

巨大都市・複合災害に対する 建築・情報学融合による エリア防災活動支援技術の 開発と社会実装

主催 | 工学院大学 総合研究所 都市減災研究センター(UDM)



この成果報告会は、「新型コロナウイルス感染症」への対応として委員会形式に変更いたします（一般の方はご参加いただけません）。
日時の変更はありませんが、下記の様に縮小いたします。

あいさつ

佐藤光史（工学院大学 学長）

事業概要

久田嘉章（工学院大学建築学部教授・総合研究所都市減災研究センター長）

研究テーマの概要と成果報告

テーマ1「大都市中心エリアを対象としたオールハザード対応キットの開発」

村上正浩（工学院大学建築学部教授・テーマ1リーダー）

福田一帆（工学院大学情報学部准教授・テーマ1サブリーダー）

テーマ2「機能継続・早期復旧を可能とする大地震対策建築モデルの開発」

山下哲郎（工学院大学建築学部教授・テーマ2リーダー）

田村雅紀（工学院大学建築学部教授・テーマ2サブリーダー）

テーマ3「エリア防災拠点をつなぐ自立移動式災害対応支援ユニットの開発」

中島裕輔（工学院大学建築学部教授・テーマ3リーダー）

水野修（工学院大学情報学部教授・テーマ3サブリーダー）

広報・ブランディング

佐野勇一郎（工学院大学総合企画部 広報課長）

質疑

外部評価委員

- 国立研究開発法人海洋研究開発機構 付加価値情報創生部門長
（兼任：数理学・先端技術研究開発センター長） 堀宗朗 氏
- 横浜国立大学・大学院都市イノベーション研究院 佐土原聡 教授
- 新宿区総合政策部長 平井光雄 氏

内部評価委員

- 総合研究所・旧機能表面研究センター長 鈴木健司 教授
（工学部機械システム工学科）
- 総合研究所・旧生体分子システムセンター長 今村保忠 教授
（先進工学部生命化学科）



自衛消防訓練用 VR



防災アプリ



防災 WEEK での展示風景

2020.3.30 [月] 15:00-17:00

場所 | 工学院大学 新宿キャンパス 5 階 A-0511 教室

新宿キャンパスへのアクセス

〒163-8677 東京都新宿区西新宿1丁目24番2号

- JR「新宿駅」下車、西口より徒歩5分
- 京王線、小田急線、地下鉄各線「新宿駅」下車、徒歩5分
- 都営大江戸線「都庁前駅」下車、徒歩3分
- 西武新宿線「西武新宿駅」下車、徒歩10分